

2018年 **10月13日(土)** 7:45~8:45
第11会場 東京国際フォーラム ガラス棟4F G409

教えてMIGS!

“カフーク
デュアルブレード
アップデート”

MICS & MIGS
KDB



座長 **原岳** 先生 (原眼科病院)

MIGS (Minimally Invasive Glaucoma Surgery) のアプローチには、房水流出を促進する①結膜下ルート、②線維柱帯ルート、③脈絡膜腔ルート、と房水産生を抑制する④毛様体ルート、があります。現在本邦で広く普及しつつあるのが Trabecular bypass と呼ばれている②のルートです。このルートはさらに、A: 露出、B: シュレム管拡大、C: 切開、D: 切除、E: インプラント、といった方法に大別されます。

カフークデュアルブレードは、特殊な2枚刃構造を持ったナイフで線維柱帯を単なる切開でなく、幅を持って切除するデバイスで、すでに国内外で広く普及しつつあります。その特徴は、術後の眼圧下降が良好である事、白内障手術の切開創から手術が可能、Trabeculotomy ab interno でありながら術後の前房出血が比較的少ないこと、などです。

本セミナーではすでにこのデバイスを臨床に取り入れている3人の演者から手術成績、適応症例、実際の手術のコツ、工夫など、貴重な経験をご紹介いただけるものと確信しております。

KDBはこう使う — GLA 単独手術でのヒント —



演者 **小林聡** 先生
(JCHO 横浜保土ヶ谷中央病院)

KDBはこう使う — 白内障同時手術でのヒント —



演者 **廣岡一行** 先生
(香川大)

カフークデュアルブレード修行中 — MIGS を身近に体感 —



演者 **埴本宰** 先生
(小沢眼科内科病院)